

## ポータブル X 線残留応力測定装置の活用 受講者募集案内

栃木県産業技術センターでは、中小企業における技術の高度化や新技術・新製品開発等を支援するために、人材育成の一環として技術に関する専門知識を習得していただく技術者研修を実施しています。このたび、機械工学課程 I として「ポータブル X 線残留応力測定装置の活用」をテーマに開催することといたしました。

残留応力は、部品の形状変化や寿命の低下を招く原因にもなることから、残留応力の測定・検証は材料や部品の不具合の推定や製品品質の定量的な指標として活用されています。

ポータブル X 線残留応力測定装置は、非破壊で残留応力を測定できることから、最終工程はもちろん、工程ごとの残留応力の確認や検査に用いることが可能であり、さらに、可搬型であることから、大型の構造部材の測定や現場での測定に対応できること、比較的短時間で測定できることといった特長があります。また、鉄鋼材料やアルミニウムの他に、近年航空機産業をはじめ様々な分野で需要が高まりつつあるチタンの測定も可能となっております。

本研修では、本装置を用いて実際に残留応力の測定を行い、X 線による残留応力測定に関する知識と測定技術の習得を目指した内容になっております。この機会に是非御参加ください。

栃木県産業技術センター

# 募 集 要 領

- 1 日 時 令和2（2020）年11月25日（水） 9:50～16:10
- 2 実施場所 栃木県産業技術センター  
〒321-3226 宇都宮市ゆいの杜1-5-20 とちぎ産業創造プラザ内
- 3 定 員 6名
- 4 講 師 パルステック工業株式会社  
技術部 X線応用装置課 主査 内山 宗久 氏
- 5 受講料 中小企業者等（※） : 9,300円  
中小企業者以外 : 13,900円
- 6 申込方法 別紙受講申込書により、FAX又はE-mailで下記宛てにお申込みください。
- 7 申込締切 令和2（2020）年11月11日（水）
- 8 申込先および問合せ先  
栃木県産業技術センター機械電子技術部 機械加工研究室（担当 曾田・近藤）  
〒321-3226 宇都宮市ゆいの杜1-5-20  
TEL 028-670-3396 FAX 028-667-9430  
E-Mail sangise-boshu@pref.tochigi.lg.jp
- 9 受講者決定と注意事項  
申込締切後、受講者を決定いたします。定員を超えた場合、企業単位の抽選を行い、受講者を決定いたします。なお、県内中小企業者※を優先し、一企業から複数の申込があった場合は、受講者数を調整させていただくことがあります。受講が決定した方には、受講決定通知書及び受講料納入通知書を送付いたします。受講決定後のキャンセルはできません。
- 10 その他 研修修了後、希望者に「ポータブルX線残留応力測定装置」の機器取扱ライセンスを登録いたします。  
新型コロナウイルス感染防止のため、換気をよくし、席を適切に配置して実施いたします。

※中小企業者とは、中小企業基本法第2条に規定する中小企業者（製造業の場合、資本金3億円以下又は従業員300人以下）をいいます。ただし、次の各号のいずれかに該当するみなし大企業は、中小企業者から除きます。

- (1) 発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上を同一企業が所有している中小企業
- (2) 発行済株式の総数又は出資金額の3分の2以上を大企業が所有している中小企業
- (3) 大企業の役員又は職員を兼ねている者が、役員総数の2分の1以上を占めている中小企業

## ■研修プログラム

期日	時間	研修内容
11月25日(水)	9:50~10:00	開講式
	10:00~12:00	残留応力測定の基本と測定事例
	12:00~13:00	休憩
	13:00~16:00	残留応力の測定実習
	16:00~16:10	閉講式

## ■交通案内



お車：JR宇都宮駅東口から東進、鬼怒川を渡り信号4つ目「刈沼町」交差点左折、約700m

バス：東武宇都宮、JR宇都宮西口から、JRバス「清原台入口」バス停下車、北に徒歩12分